

学校だより(いしがき)

第7号 令和3年6月10日
文責: 校長 石橋 節二 TEL94-2038

学校教育目標

「ふるさと中原を担う生徒の育成」
～自律と共同を通して～

今回の学校だよりは、中原中学校学校教育目標、中原中学校体育大会、ふるさとの方言No.8、身近な野鳥パート17「カモ」、新聞難解語句、難読漢字、6月中旬～8月上旬の主な行事について紹介します。

○中原中学校 学校教育目標 「ふるさと中原を担う生徒の育成」～自律と共同を通して～

今回は、サブテーマの「自律と共同を通して」について考えてみたいと思います。

自立 = 他の方力によらず、自分の力で身を立てること
自律 = 自分で自分の行為を規制すること
広辞苑より
共同 ・ ・ 一緒に事を行う。同等に関わる。 共同研究
協同 ・ ・ 力・心を合わせて手にあたる。互いに協力する。農業協同組合
協働 ・ ・ 同じ目的のために力を合わせて働く。 得意分野を生かし、より一緒に働く。 コラボレーション

まずは「自律」ですが、よく似たことばに自立があります。自律と自立はどう違うのでしょうか？広辞苑(辞書)によると、自立は他の力によらず、自分の力で身を立てることで、自律は自分をコントロールすることのようです。

周囲に安易に流されることなく、よりよい自分を目指して成長していくために、自分の感情や行動をコントロールしていくことは、大変難しく、また価値あることだと思います。

次に、「共同」ですが、これも「協同」と「協働」という言葉があります。一緒に事を行うという意味では、3つとも同じですが、力や心の合わせ具合がより密になるのが、「協同」や「協働」ということになります。

学校の場合、体育大会や文化発表会などの学校行事や部活動ではメンバー間の密接な関わりや協力が強く求められますが、学習面や生活面では集団活動だけでなく個々の努力が必要とされる場合があるので、「共同」という語句が使われているのだろうと思います。

学校生活という集団生活・活動の中で、一緒に事を行うことが要求される場面において適切に自分をコントロールする経験を積み重ねることで、社会生活に必要とされる知識や技能、礼儀や態度といったものを身に付け、ふるさと中原を担う人材となってもらいたいという願いが込められています。

○中原中学校体育大会

5月22日(土)に中原中学校体育大会を半日開催のプログラムで挙行了しました。

今年もコロナ禍の影響で競技種目数や競技内容を制限したり、三密を防ぐ必要から保護者テントを無くしたりと、生徒や保護者の皆様にとって不自由な面もあったと思います。また、今年は梅雨入りが例年より3週間も早く、雨でグラウンドが使えなかった時もありました。そういう中でも生徒たちは、みんなでアイデアを出し合い協力し合って、準備や練習を積み重ねてくれました。開会式のあいさつで、「責任」「全力」「協力」この3つを意識して取り組んでくださいとお願いしましたが、3年生を中心に立派にやり遂げてくれました。



短時間でしたが中身が凝縮した心に残る素晴らしい体育大会を行うことができました。これも全校生徒が事前の準備や練習などあらゆる場面で「自律」と「共同」を意識して取り組んでくれたおかげだと思っています。生徒の皆さんや協力していただいた保護者の皆様にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

【漢字よみ】 ①こそく ②ゆうやく ③ほてん ④ぐろう ⑤いんぺい ⑥いんせき ⑦しゃくねつ

○ふるさとの方言 No.8

これらは、会話の中で使われますので、前後の文脈があると分かりやすいと思います。分かる「ことば」がいくつかありますか？使用例等をおじいちゃんやおばあちゃんに聞いてみるのもよいと思います。

- | | |
|------------------|-----------------|
| ①あなっぼん・・・穴 | ②なおす・・・大事にしまう |
| ③なたー・・・～ですね | ④お金をめく・・・お金を集める |
| ⑤のーなかつ・・・失くす | ⑥のまい・・・ですね |
| ⑦ふーけもん・・・お調子者 | ⑧ほたくっ・・・ほおっておく |
| ⑨まっくろーなっ・・・夢中になる | ⑩めひからん・・・目が見えない |
| ⑪あばかん・・・小さくて入らない | ⑫あんじゃーもん・・・兄 |

○身近な野鳥 パート17 「カモ」

日本では主にカルガモやオシドリなどが通年生息し、日本全国の河川や湖などで見られます。日本では多くが冬鳥であるため、冬季にはマガモ、コガモ、など多種が見られます。野生種では生息数や生息地の減少からワシントン条約、日露渡り鳥保護条約、日中渡り鳥保護協定、日米渡り鳥保護条約、ボン条約などの適用を受けている種も多く、生息地(湿地)がラムサール条約に登録されることもあります。日本では鳥獣保護法において狩猟可能な種と時期、地域、猟具などが定められています。



【 マガモ 】



【 カルガモ 】



【 オシドリ 】

○新聞難読・難解語句

団塊世代：戦後すぐの1947年(昭和22年)～1949年(昭和24年)生まれの現在70代前半の人たち。年間出生数260万人超。

団塊ジュニア：1970年代に生まれた人たちが団塊の世代の子供。現在の40代の人たち

強靱(きょうじん)：しなやかで強いこと。柔軟で粘り強いこと。

ギガバイト：情報の大きさを表す単位。キロバイト(10³)、メガバイト(10⁶)、ギガバイト(10⁹)、テラバイト(10¹²)

モバイル：「自由に動く」や「移動性の」という意味。携帯可能な小型コンピュータを指す。

プラチナ世代：渡辺淳一がシルバー世代に代わる名前として用いた造語。一部のスポーツ界で注目されている世代

弁える(わきまえる)：物事の違いを見分ける。区別する。物事の道理をよく知っている。つぐなう。弁償する。

抉る(えぐる)：刃物などを刺し入れ、回して穴をあける。心に強い衝動を与える。物事の隠れた面を鋭く追及する。

論う(あげつらう)：物事の是非、可否を論じ立てる。また、ささいな非などを取り立てて大げさに言う。

剩え(あまつさえ)：別の物事や状況が、さらに加わるさま。多く、悪い事柄が重なるときに用いる。そのうえ。

聊か(いささか)：数量・程度の少ないさま。ほんの少し。わずか

甚振る(いたぶる)：激しく揺り動かす。おどして金品をとる。また、痛め付けたり、嫌がらせをする。

○難読漢字(いくつ読めますか?)

- ①姑息 ②釉薬 ③補填 ④愚弄 ⑤隱蔽 ⑥隕石 ⑦灼熱

○6月中旬～8月上旬の行事予定

※太文字は全校生徒関係分

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| ・生徒総会、JRC 結団式 6/10(木)→6/17(木)延期 | ・1学期末テスト 6/22(火)～24(木) |
| ・不審者対応避難訓練 6/22(火) | ・授業参観は中止、選手推戴式は⑥校時 6/25(金) |
| ・三養基神埼地区中体連大会 7/3(土)、7/4(日) | ・全校朝会 7/5(月) |
| ・1学期終業式 7/20(火) | ・1, 2年生二者面談、3年生三者面談 7/21～8/3 |
| ・県中体連大会 7/24(土)～7/26(月) | ・全校登校日 8/4(水)・ |